

ナビゲーションシステムとは

ナビゲーションシステムとは、地図上に目的地や目的地までのルートを登録することにより目的地までの道案内をするシステムのことで、

現在地測位のしくみ

GPS(Global Positioning System)

アメリカ国防総省が配備を進めた人工衛星を利用した位置検出システムです。高度21,000 kmの宇宙にある3つ以上の人工衛星からの電波を受信し、三角測量の原理を利用して測位を行います。

本機ではこのGPS衛星の電波を受信して現在地を測位します。

現在地を測位するまでの時間

本機を最初にご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を測位するまでに、5分程度かかります。

また、通常は見晴らしの良い場所(GPS衛星の電波をさえぎる建物や樹木のない場所)で、2分程度で測位します。

電源を入れてすぐに移動すると測位するまでの時間が長くなるため、見晴らしの良い場所で測位ができるまで停止していることをおすすめします。

GPS信号を受信しにくい場所

次のような場所では受信できないことがあります。

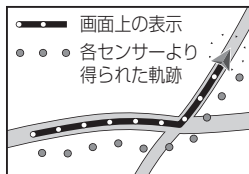
- トンネルの中
- 高架道路の下
- 建物の中
- 高層ビルなどの間
- 樹木の間
- 地下街

マップマッチングについて

GPSによる測位には誤差があるため、現在地が道路以外の場所になる場合があります。

マップマッチングは、誤差を補正して地図データ上の道路に現在地マークを表示させる機能です。

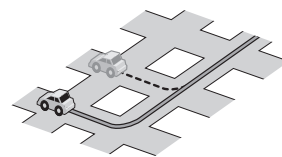
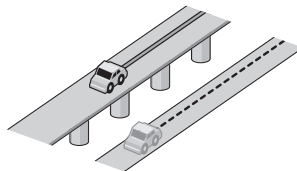
- 歩行モード時は、マップマッチングは動作しません。



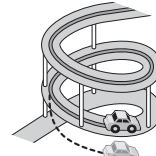
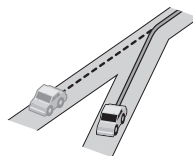
現在地精度

周囲の環境やGPS衛星の状態により、現在地マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- 高速道路と一般道路が近くにある
- 碁盤目状の道路を走行している



- 角度の小さなY字路を走行している
- らせん状の道路などを走行している



そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して現在地マーク位置は自動的に補正されます。

下記の場合も、現在地マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- イグニッションスイッチON後(電源ON後)GPS信号を受信できるまで
- 勾配の急な山岳などを走行しているとき
- 直線路を長い間走行したあとに、右左折したとき
- 道幅の広い道路で蛇行運転したとき
- フェリー、車両運搬車などで移動したあと
- 電車など、自動車以外の乗り物で移動している
- 地下駐車場や立体駐車場で、らせん状の道路を走行したあと一般道に出たとき
- 電源を切った状態で、ターンテーブルなどで旋回したとき
- 電源を切った状態で、長距離を移動したとき
- 空が見晴らせないとき
- 歩行モード時はマップマッチングが動作しないため、GPSの誤差を補正できずに現在地マークがずれる場合があります。
- GPS衛星はアメリカ国防総省により管理されており、故意に位置精度を落とすことがあります。このようなときは、現在地マークがずれる場合があります。